## 平成29年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	環境情報学特別演習 II(Environmental InformationEngineering Seminar II)		授業コード	M001204	
担当教員名	西村 謙司		科目ナンバリン グコード	R30402	
配当学年	2	開講期	通年		
必修•選択区分	必修	単位数	2		
履修上の注意また は履修条件	特別研究を遂行するために求められる調査の実践力と論文の構築力を養うことを目的とします。				
受講心得	大学院の研究活動の一環として、議論を通して習熟を深めます。研究に対して積極的に自らの 考えを発言することが求められます。				
教科書	研究内容に応じたテキストを指定します。				
参考文献及び指定 図書					
関連科目					

授業の目的	実際に着手する研究を円滑に遂行することを目的に多方面から議論します。議論を通じて、自発的、創造的に研究を切り開いていくためのヒントを得ることを目的とします。
授業の概要	研究を行うにあたって重要な調査とその報告を行います。適切な報告ができるように、きめ細やかな配慮に基づいた調査を行うとともに、調査方法の要領を指導します。調査にともなう研究内容について議論を行います。適切な研究を実践することができるように指導します。

〇授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第1週: 授業について 授業の目的, 内容, 進め方を説明します。	
第2週:研究主題について 研究の方向性について説明します。	調査研究
第3週:文献調査と実地調査 調査の内容を報告してもらいます。	
第 4 週 :	
第 5 週 :	
第6週:	
第 7 週 :	
第8週:	
第9週:	
第10週:	

第11週:			
**:			
第12週:			
Adv 4 A 100			
第13週:			
Adm 193			
第14週:			
第15週: 総括			
	目的、方法、意義、視点、調査の進度	展具合についての報告	
第15週:総括 研究のE 第16週:	目的、方法、意義、視点、調査の進 <b>)</b>	<b>展具合についての報告</b>	
研究の目	目的、方法、意義、視点、調査の進展 (1)授業の形式	展具合についての報告	
研究の目			
研究の目第16週:	(1)授業の形式		
研究の目第16週:	(1)授業の形式 (2)複数担当の場合の方式	「演習等形式」	

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心·意欲·態 度】	学習の予習を欠かすことなくできる。 積極的に発言できる。
【知識・理解】	取り組む研究の目的と方法を理解している。
【技能・表現・コミュニ ケーション】	調査内容や結果を表やダイアグラムで説明できる。
【思考·判断·創 造】	研究目的を達成するような調査を実施できる。 必要に応じて研究の方針を微調整できる。

(無形	その他 i成果) <b></b>
10	)点
10	)点
10	)点
20	)点
	10

〇配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安		
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安	
レポート・作品等 (提出物)	[Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。	
発表・その他 (無形成果)		